



附属医療機関、福祉施設など 多彩な実習現場での臨床実習

臨床実習Ⅰ・Ⅱ (2・3年次)

附属医療機関での実習後、
学外の歯科医院や病院へ。

2年生の後期から、900時間の臨床実習が始まります。まずは歯科クリニックと北海道医療大学病院の2つの附属医療機関で現場の雰囲気をつかみ、歯科衛生士に求められる役割についてしっかりと理解します。3年次はいよいよ学外実習へ。目標の資格取得へ向け、ラストスパートです。

歯科保健指導Ⅰ・Ⅱ (1・2年次)

地域保健Ⅰ・Ⅱ (2・3年次)

地域のみなさんに、
お口の健康を指導。

年齢や身体の状態が違えば、お口の中の特徴も違います。適切な歯磨き法やむし歯の予防法も人それぞれ。ここでは、子どもから高齢者まで、それぞれにあわせた対応ができるよう、指導計画の立案や指導法について学びます。実際に地域の施設に足を運んで指導も行います。



附属医療機関

当別キャンパス

歯科クリニック



臨床実習を行う歯科医療の現場!

地域住民の方や学生・教職員も利用、矯正歯科などの診療科、スポーツ歯科などの専門外来も。

北海道医療大学病院



札幌あいの里キャンパス

地域包括ケアセンター



技術の蓄積はわかりやすく!

Instructor's Voice 指導員の声

将来を見据えた実習ができます。

本校の強みは歯学部生と一緒に実習。関わる深い職種同士、早くからコミュニケーションを取れます。多様な専門領域の大学教員から学べるのも魅力です。

准学部
川西 克弥 講師



現場を知ってから、学外へ行く強み。

実習は緊張するもの。学外実習へ行く前に附属の医療機関で現場を学べるのは、大きな強みです。私自身は自主性を重んじるサポートで、学生の成長を支えます。

歯科クリニック歯科衛生士
歯科衛生士 横口 由香梨

